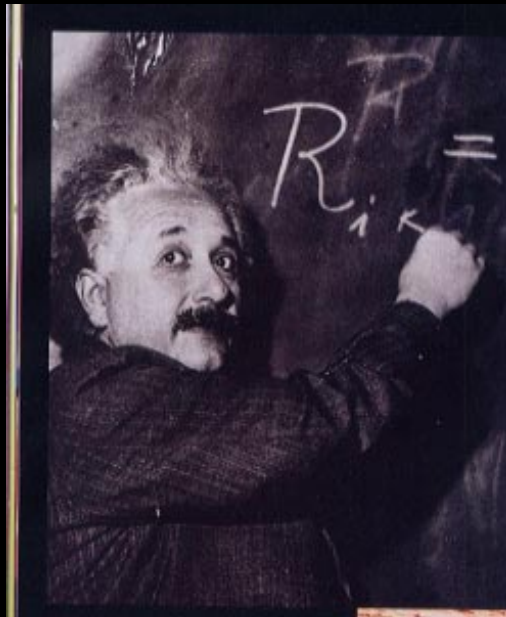


これは井口和基博士のエッセイのページです。

My Favorite Poems & Sayings

Albert Einstein's saying



*"I have little patience with scientists
who take a board of wood,
look for its thinnest part,
and drill a great number of holes
where the drilling is easy."*

「私は、板切れを取り出し、その最も薄い部分を探し出し、
穴を開けやすいところにもものすごい数の穴を開けるような
科学者には忍耐がありません。」

この言葉は、私がアメリカ、ユタ大学在学中に過ごし、
私のオフィスがあったSouth Physics Buildingの壁にあった
大きなアルバート アインシュタインの顔の絵
と共にあった言葉です。

Jacques Hadamard's saying

*"He who wants to unlock secrets
should not lock himself away
in one area of science,
but should maintain connections
with its other area as well."*

「秘密をこじ開けたいと思う人は、
自分自身を科学の一分野に
閉じ込めておくのではなく、
同様に科学の他の分野とも接触を
維持するようにするべきである。」

この言葉は、私が最も尊敬する前世紀の大数学者
J. アダマールのものです。

Robert Frost's Poem

The way none walked

*Two roads diverged in a yellow wood
And sorry I could not travel both
And be one traveller, long I stood
And looked down one as far as I could
To where it bent in the undergrowth*

*Then took the other, as just as fair
And having perhaps the better claim,
Because it was grassy and wanted wear;
Though as far as that the passing there
Had worn them really about the same,*

*And both that morning equally lay
In leaves no step had trodden black.
Oh, I kept the first for another day
Yet knowing how way leads on to way,
I doubted it I should over come back.*

*I shall be telling this with a sigh
Somewhere ages and ages hence:*

*Two roads diverged in a wood,
And I- I took the one less travelled by,
And that has made all the difference.*

歩む者のない道

黄色い森の中で道が二つに分かれていた
残念だが両方の道を進むわけにはいかない
一人で旅する私は、長い間そこにたたずみ
一方の道の先を見透かそうとした
その先は折れ、草むらの中に消えている

それから、もう一方の道を歩み始めた
一見同じようだがこちらの方がよさそうだ
なぜならこちらは草ぼうぼうで
誰かが通るのを待っていたから
本当は二つとも同じようなものだったけれど

あの朝、二つの道は同じように見えた
枯れ葉の上には足跡が1つも見えなかった
あっちの道はまたの機会にしよう！
でも、道が先へ先へとつながることを知る私は
再び同じ場所に戻ってくることはないだろう
と思っていた

いま深いためいきとともに私はこれを告げる
ずっとずっと昔
森の中で道が二つに分かれていた
そして私は人があまり通っていない道を選んだ
そのためにどんなに大きな違いができたことが

この言葉は、私がUtah大学を卒業するとき、
友人のBruce Emersonが私の人生を考えると
この詩を思い起こすと言って、教えてくれたのもの。
彼はかのアメリカ文学の父と言われる
Ruf Emersonのひ孫です。

A. Szent-Gyorgyi's Saying



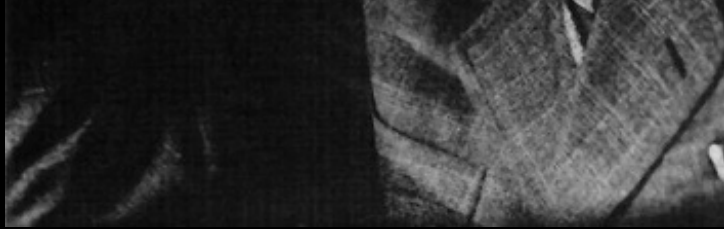
ただ一つの誤りを避ける道は、何もしないか、
新しいことを避けることである。しかし、
それはあらゆる種類の誤りのうちで、
最も大きな誤りでもあり得る。

この人は今世紀最大の生化学者のひとりで、ビタミンCとC4ジカルボン酸の研究で1937年ノーベル生理医学賞を受賞。1942年に筋肉タンパク質のATPによる筋肉収縮機能を解明。そしてタンパク質の半導体性を初めて見出した人です。

(1999年12月23日)

L. D. Landau's saying





"A common mistake of beginners is the desire to understand everything right away. In real life understanding comes gradually, as one becomes accustomed to the new ideas.

One of the difficulties of scientific research is that it is impossible to make progress without clear understanding, yet this understanding can come only from the work itself; every completed piece of research represents a victory over this contradiction."

「初学者の共通の間違いの一つは、何でも正しく理解したいという欲である。現実の生活では、新しい考え方に慣れて行くように、理解はゆっくりと進むものである。科学研究の難しさの一つは、明瞭な理解なくして進歩することは不可能であること。むしろ、この理解は、仕事そのものだけからやってくる；完成された研究のどの一つもこの矛盾を超えた一つの勝利を表わしているからだ。」

これは、ランダウの教科書の序文に書いてある言葉です。
(2001年8月6日)

[ホームページ](#) [和基](#) [和子](#) [維作](#) [条詩](#) [家族](#) [Donation](#)

「井口和基博士と家族のホームページ」
〒774-0003 徳島県阿南市畷町新はり70-3
井口和基 (C)2004